

# 後期研究発表会

平成31(令和元)年度沖縄県立芸術大学大学院芸術文化学研究所



## 研究発表プログラム 司会：森 達也

- 1、北澤周也 (発表 13:00～13:20 質疑～13:35)  
「東松照明の「メイク/テイク」概念に関する考察  
——1990年代の作品分析と分類」
- 2、何其楽 (発表 13:35～13:55 質疑～14:10)  
「沖縄出土元代青花磁器の研究」
- 3、胡一超 (発表 14:10～14:30 質疑～14:45)  
「陶磁器から見る明清期間の琉中貿易流通及び文化交流」  
—休憩 20分—
- 4、白砂真也 (発表 15:05～15:25 質疑～15:40)  
「近代日本画の黎明 —フェノロサと岡倉天心を中心に—」
- 5、和田信一 (発表 15:40～16:00 質疑～16:15)  
「琉球古典音楽安富祖流の演奏理論について  
～音声分析ソフトによる理論の検証～」
- 6、大城貴幸 (発表 16:15～16:35 質疑～16:50)  
「組踊における唱えの音高の研究～音高の変化と劇の展開～」
- 7、終わりの挨拶 (久万田晋)

2019 12月7日(土)  
13:00～17:00

沖縄県立芸術大学当蔵キャンパス  
一般教育棟3階  
302教室

事前申込不要

●お問い合わせ●



沖縄県立芸術大学大学院芸術文化学研究所 (後期博士課程) 学科室  
TEL・FAX 098-882-5047 (火～金: 9:30～17:30)